

2007年9月13日

各位

三菱オートリース株式会社

**商用車向け運行管理システム『テレマティクスサービス』を提供開始**  
～日本初の動画記録型ドライブレコーダーを利用したインターネットASPサービス～

三菱オートリースは2007年10月1日より日本初となる動画記録型ドライブレコーダーを利用した商用車向けテレマティクスサービスを開始することを発表致します。本サービスは三菱商事の関連会社であるジュー・データシステムズ株式会社との共同開発になります。

**【サービス導入の目的】**

本サービスは、コンプライアンス意識の高まりや改正省エネ法施行など企業を取り巻く環境が大きく変化している中、運行管理という観点から経営リスクを『見える化』するツールとして企業経営に貢献するものです。

**【サービスの仕組みと特徴】**

本サービスは、動画カメラ・GPS・加速度センサー・メモリーカードを有する動画記録型ドライブレコーダーを営業車やトラックなど法人所有車両に取り付け、日々の運行データ（走行距離・時間・位置・速度等）や急発進・急停車時の動画をメモリーカードに記録させ、事業所のPCよりインターネット経由でデータセンターサーバーへアップロードし一元集約いたします。サーバに蓄積された情報は全社、事業所毎、ドライバー毎などあらゆるレベルでの集計・分析を行いWeb画面や帳票等でご提供致します。

また、交通事故等の万一の場合には、記録されている動画により事故の迅速解決が可能となるだけでなく、事故発生前後の車両速度・加速度の変化量・ブレーキ・ウィンカーのタイミング等の事故分析を行うことにより再発防止に向けた事故防止対策に大きな効果を発揮します。

**【サービスによる効果の例】**

1. 安全運転・事故削減

- 運転画像による効果的な安全運転指導の実施
- 運転手毎の運転挙動分析による運転指導

- 事故削減に向けたマネジメントサービス

## 2. 環境・コンプライアンス対応

- アイドリング時間、急動作の管理によるエコドライブの徹底
- 燃料消費量、CO<sub>2</sub>排出量の把握による環境意識の高まり
- 環境レポート作成用のデータ提供による作成負荷の軽減
- 車両所在地把握による車庫管理の徹底
- 運輸安全マネジメント体制構築の支援

## 3. 車両最適化

- 車両稼働状況に合わせた車両配置
- 使用状況に応じた車種選定
- 社有車両の不正利用の防止

## 4. コストダウン

- 低稼働車両や遊休車両の削減（車両リース料・駐車場代・保険料）
- 燃費改善による燃料費の削減
- 事故減少による修理費や間接費用の削減

### **【業務提携】**

今回、テレマティクスサービスを開始するにあたり、本サービス用ソフトウェアをジュー・データシステムズ株式会社と共同開発致しました。今後、お客様の要望を取り入れて両社でサービス内容の改善に努めて参ります。

### **【三菱オートリース株式会社（合併後新会社） 会社概要】**

※10月1日にダイヤモンドオートリース株式会社と合併予定。

社 名：三菱オートリース株式会社

本社所在地：〒108-8411 東京都港区芝五丁目 34 番 7 号 田町センタービル

設 立：1972年1月

資 本 金：9億6千万円

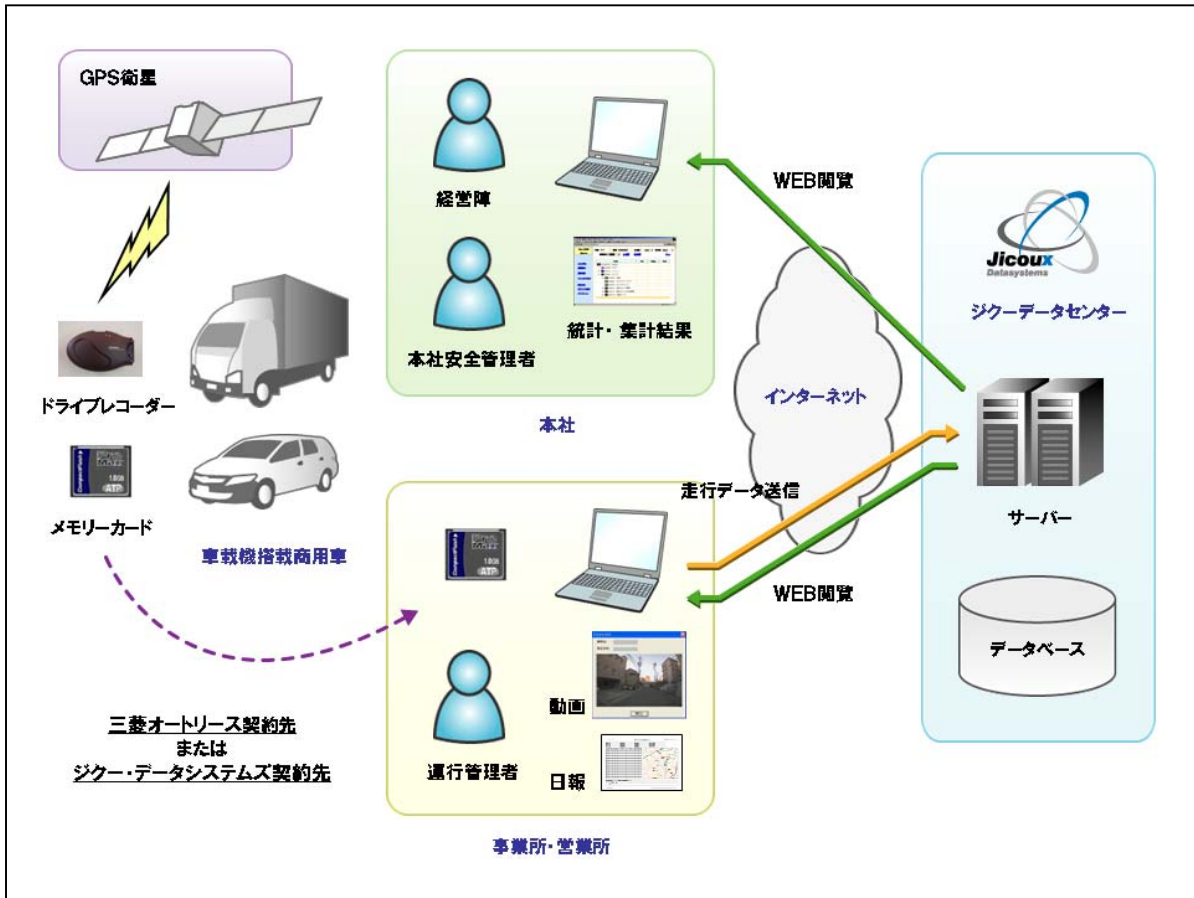
株 主：三菱オートリース・ホールディング株式会社（三菱商事株式会社 50%、三菱UFJリース株式会社 50%出資）

代 表 者：代表取締役社長 藤川 純太（2007年10月1日就任予定）

事業 内容：オートリース事業、メンテナンスサービス事業

HP URL：<http://www.mitsubishi-autolease.com/>

【全体構成図】



以上

- 本件に係るお問い合わせ窓口
  - ・ 三菱オートリース株式会社

経営企画部

(03) 5476-0112

※ プレスリリースに記載された製品の仕様、サービス内容、お問い合わせ先などについては、発表時現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。